

国分寺市にふるさとをつくる会

254号 令和5年5月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 岡本 浜夫

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 3-7-8

TEL: 090-6937-8070 fax: 042-325-7616

E-mail: hatamatu@mint.ocn.ne.jp

令和5年度「森の自然塾」

年間スケジュール 全10回

- ・5/21「X山の草や木を観察しよう」&「X山の生きものを探してみよう」
- ・6/18「花のかたちを知り観察しよう」&「葉っぱの観察 - 葉っぱの写真を撮ろう -」
- ・7/16「変わった名前やおもしろい植物探し」&「竹で水鉄砲をつくり的に当てよう」
- ・8/20「セミの生態とその一生」&「セミのぬけがら探し」※特別講師
- ・9/17「X山の生きものについて学ぼう」&「葉っぱや小枝で動物を描こう」
- ・10/15「鳥が食べる木の実・草の実を探そう」&「ドングリ独楽の相撲を楽しもう」
- ・11/19「ひっつき虫で植物の種の広がりを知ろう」&「オナモミで魚釣りをしよう」
- ・12/17「マツボックリを学ぼう」&「森の素材でクリスマスリースをつくろう」
- ・1/21「植物の冬越しを学び冬芽を観察しよう」&「落ち葉や木の実でクラフト作り」
- ・2/18「鳥について特徴を知ろう」&「姿見の池の水鳥や樹林地野鳥の観察」

対象：小学1年生～3年生

開催場所：西恋ヶ窪緑地（通称エックス山）

開催日時：第3日曜日（4月と翌年令和6年3月を除く）

問合せ先：「森の自然塾」 塾長 伊達人教(080-5069-6479)



ドングリ独楽の相撲

<令和5年> 5月行事予定

- 1日(月)防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前井戸
- 9日(火)「多摩の自然を楽しく学ぶ会」
・観音崎(横須賀市)
・集合：10時 京浜急行・浦賀駅
- 10日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 20日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 日吉フードセンター
- 21日(日)「環境ひろば」・主催国分寺市
国分寺地球温暖化防止行動計画
9:30 市役所舎書庫棟会議室
- 25日(木) 多摩に歩く会
9:30 西国分寺駅南口噴水前
- 26日(金) ふるさとをつくる会理事会
10:00 恋ヶ窪公民館
- 28日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 28日(日) 姿見の池ホタルの会
作業：9:30 姿見の池
会議：14:00 恋ヶ窪公民館
- 29日(月) 会報配布準備(含む印刷)
13:30 恋ヶ窪公民館
- 29日(月) 多摩に歩く会会議(会報配布準備
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館



エックス山で植物観察・学習



エックス山でセミの観察・学習

<多摩に歩く会>

新緑の都立小宮公園を楽しむ

“東京唯一の道の駅でお買い物”を楽しんでみませんか

- ・開催期日：令和5年5月25日(木)※雨天中止
- ・集合時間：午前9時30分 JR 西国分寺駅南口噴水前
- ・参加費：500円(行事保険、資料代)
- ・持ち物：お弁当・水筒・雨具・保険証他、ウォークに適した服装
- ・申込み：メール又は葉書にて住所・氏名・連絡先・メールアドレス
〒186-0013 国立市青柳 2-25-8-406 多摩に歩く会代表
酒井宏幸(TEL070-6667-9241)

mail: nemimi2006@adagio.ocn.ne.jp

- ・締め切り：5月15日(月)必着(先着25名)

【行程表】

コース(徒歩約5km、15時解散予定)
JR 西国分寺駅⇒JR 八王子駅⇒桑並木
通り⇒都立小宮公園(散策・昼食)⇒
道の駅八王子滝山⇒バス乗車⇒
JR 八王子駅(解散)



脱炭素未来ワークショップのご案内!

未来市長になって考える 2050年の
まちづくり

テーマ：ゼロカーボンシティに向けて

日時：5月21日(日)14:00～16:30

場所：リオンホール 定員：30名

問い合わせ・申し込み

国分寺市まちづくり計画課

machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp

042-(314)-9005

初めて参加した自然学習に大満足

「多摩の自然を楽しく学ぶ会」参加者 藤本 正孝

永年連れ添った妻を癌で2年前に亡くし、何をやっても張り合いのない毎日を過ごしていた時、ふと目にとまったのが市報に掲載されていた、この会の案内でした。只毎日漫然と生きていては、折角頂いた一度きりの人生がもったいないと思いました。また、妻というかけがいの無い命を喪った、今、生命、植物、動物、一つ一つのいのちを生かし合う自然という仕組みに強い興味と関心が湧いてきました。今回、初めて参加させて頂いて感じたことは、私が抱いていた興味や関心を十分に満たしてくれる期待通りのものでした。ラショウモンカズラ(羅生門葛)の和名の由来。レンゲソウ(蓮華草)の根粒菌の窒素固定の仕組み。キランソウ(金欄草)が、別名おおかたの病の初期症状を治す「地獄の釜の蓋」とか「医者殺し」と呼ばれる等々、文化、伝統、医学、文学、科学、地質学、環境学と多彩な知識を授けて頂きました。お世話になり本当に有り難うございました。



イカリソウ



源原先生解説!!

「サトザクラ」の花見ができました

自然と歴史を訪ねる会 担当者 二瓶文博

4月20日に「ふるさとの自然と歴史を訪ねる会」を実施しました。目玉は高尾の多摩森林自然園のサトザクラです。今年はサクラの開花が非常に早かったので、残っているかどうかハラハラしましたが、結果は半分ぐらいのサトザクラが重厚な八重の花を見せてくれ、参加者一同、じっくり愛でることができました。

午後は、駒木野の旧甲州街道をあるいて、「いのはな」慰霊碑に行きました。

ここは、太平洋戦争終戦の10日前に、「いのはなトンネル」に差し掛かった満員の新宿発長野行き下り列車に、米軍の戦闘機が機銃掃射を行い、多数の一般市民を死傷させるという事件が起きたところでした。この空襲は、繰り返された戦闘機による銃撃空襲の中であって、死者52名、負傷者133名と、列車に対する被害としては全国で最大のものでした。

参加者の多くの方は、初めて知ったこと、市民を的にした戦争犯罪について考える身近な事例を知ってよかった等の感想を話してくださいました。



フゲンゾウ

『多摩に歩く会』 “桜満開”善福寺川沿いを歩く!!

スタッフ 大野 政智

3月28日に多摩に歩く会の散策会「大宮八幡宮から善福寺川沿いの桜並木を歩く」がありました。西永福駅を降りて、まず「東京のへそ」と言われる大宮八幡宮にお参りしました。1063年に源頼義が奥州を平定して凱旋のうちに建立したと伝えられる、由緒ある神社です。神社の境内を抜けて、善福寺川に出ます。少し上流の尾崎橋あたりから川に沿って約700本の桜が植えられています。いずれも樹齢40年くらいの巨木になっていて、枝が川面にせり出し見事な景観を作っています。



善福寺川沿いに満開の“桜”

淡いピンクのソメイヨシノや白いオオシマザクラが、川の両岸からせり出し見事でした。尾崎橋付近の公園で昼食になりました。予想に反して朝から小雨模様で、傘を差しての食事となりましたが、それも良い思い出となりました。善福寺川を離れて荻窪駅に向う途中の大田黒公園は、音楽評論家の大田黒元雄氏の屋敷跡地に、杉並区が整備して開園した日本庭園です。庭がとてもきれいでした。あいにく小雨模様の天気でしたが、歩く足元が濡れるほどではなく、満開の桜を堪能することができました。

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

 **リオン株式会社**
<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を
大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →



HITACHI
Inspire the Next

ホームページ
国分寺市に
ふるさとを作る会
QRコード

